

グループホーム暖らん 令和7年度 第5回 運営推進会議

日時：令和7年1月27日（火曜） 15時00分～

出席者（敬称を略させていただきます）

民生児童委員

地域委員

出雲市高齢者福祉課

出雲市高齢者あんしん支援センター

理事長

管理者

1. 利用状況（1月27日現在）

○ 現入居者 9名（定員9名）

年齢別

前回：平均 90.0 歳

今回：平均 90.0 歳

	男	女
70歳代	0	1
80歳代	0	1
90歳代	2	5

要介護度別

前回：平均 2.9

今回：平均 3.1

	男	女
要介護1	0	1
要介護2	0	3
要介護3	1	0
要介護4	1	1
要介護5	0	2

冬も本番となり、日に日に寒さが増してきています。暖らんにおいてはインフルやコロナなど感染症の拡大も無く、ご利用者様にはお変わりなくお過ごしいただいております。12月と1月は年末年始で様々な行事がありました。ご利用者の介護度変更申請を行い調査の結果、要介護2から要介護4へ変更となりました。今後は特別養護老人ホームの申し込みを行われます。

○ 利用待機者 8名

新規の申し込みは2件あり、他施設に入居が決まり申し込み辞退が1件ありました。

その他、即時入居希望の問い合わせが複数件ありました。

2. 1月6日に発生した地震について

1月6日の10時18分頃に1月6日に発生した島根県東部を震源とする最大震度5強の地震が発生しました。出雲市では震度4でした。地震発生時、暖らんではちょうどお茶の時間にご利用の方のうち7名はリビングに出ており、1名が居室で臥床中、1名が入浴終わりに脱衣所で着替えている途中でした。職員はリビングに3名、入浴介助で1名の計4名でした。地震発生後、周りの安全を確認し、脱衣所と居室のご利用者の方もリビングに出ていただき、皆様しばらくは緊張した様子で過ごされていました。非常時のマニュアルに沿ってご家族や施設職員にも連絡を取りました。幸いにも怪我や事故などの発生もなく、施設の損傷もありませんでした。今回の非常災害の教訓を活かし、定期的実践的な訓練等を行い、もしもの時のための備えや体制作りに今後も取り組んで参ります。

3. 令和7年度の外部評価制度について

2月17日に評価機関より外部評価を予定しております。結果は次回の運営推進会議でご報告できればと考えております。1月30日の職員会議において当日のスケジュールなどを情報共有し当日に向けて準備をしていきます。

4. 12月～1月間のヒヤリハット・事故報告件数について

ヒヤリハットは13件でした。センサー関連が2件と前回より減少しています。内訳はセンサー音が鳴らず(またがれる、またはセンサーが倒れているため)居室から出てこられるのが2件、他にはハンガーラックの棒を投げてかけようとする1件、ベッドからずり落ちかける1件、義歯を外されベッドの枕元にティッシュで包んで置いてあった1件、お隣のご利用者におやつを食べさそうとする1件、レク用に出した道具に蜂がついている1件、歩行器歩行中にのふらつき1件、ベッドからの移乗時にご利用者の足に力が入らず急遽2人介助するが1件、夜間就寝時に訪室し口腔内確認すると痰が絡まっていた1件、種子消毒時に消毒液をなめようとする1件、往診の採血後、枕元にキャップが残っていた1件、服薬から外した薬がケースにそのままだった1件

事故報告は3件でした。内2件は義歯関係です。12月に義歯の洗浄時に職員が下義歯のひび割れで折れているのを発見し、歯科医に修理を依頼しました。幸いにもご利用者の口腔内に裂傷などはありませんでした。食事時に強く歯を食いしばるためその影響が考えられるそうです。1月にも別のご利用者で義歯の破損が見られ歯科医に修理をお願いしています。経年劣化によるものであり、他のご利用者の義歯も随時チェックを行い、ひびや破損がないか確認しています。残りの1件は食事中に食道に食物がつまるか気管に細かいひじきの破片が入ったかで息苦しさの訴えがあり、吐き出しを促すことができました。食物の吐き出しはなく少量の痰の吐き出しがあり、その後体調も回復されバイタルも安定し、訪問看護や医師に確認し医療機関の受診なく過ごせています。当ご利用者は早食いの傾向があり、以前もそうめんで胸がつかえる事故も起きているため食事の見守りや声掛けの強化、食形態の見直しを行っています。

5. 11月以降の主な行事や活動

詳細は別紙「暖らん便り」no.38をご覧ください。11月は紅葉狩り、12月はクリスマス、望年会、餅つき会、季節の食レクを行いました。安全を優先し餅の提供は行いませんでした。新年をご利用者の皆様と変わりなく迎えることができ職員一同慶んでおります。

6. 研修・実習等について

- | | |
|-----------|---------------|
| ・感染症について | 12月24日 職員会 |
| ・認知症実践者研修 | 12月3日・4日 職員受講 |
| ・看取りについて | 1月30日 職員会 |

7. その他 出席者コメント

委員：地震の後の過ごし方はどのようにされましたか。

管理者：当日のレクや入浴は中止し、翌日はシャワー浴のみの対応にさせていただきました。

それ以外の部分では日常とお変わりなく過ごされていました。

委員：食物が詰まった時の対応を教えてください。

管理者：ハイムリック法で掃き出しを促しました。背部をさすることを行っています。息苦しさはある

も言葉が出ていることから気管支ではなく食道部で詰まっていたのではと後ほど看護師から教えていただきました。食事の座席も職員が目の届きやすいテーブルの真ん中に移動していただきました。引き続き嚥下や咀嚼の状態を見ていきます。